

中国四国教育学会

第 17 回 大会

・ (補助金問題 及び 補助
) 刊例問題

・ 助成金 35% — 1200円 — 1万円
現在 75% — 1万円

NSF
fellowship
小坂大 8221号

昭和40年10月29日(金) 30日(土)

会 場 岡 山 大 学

第 1 日 (午前)

教育方法・教科教育部会 (第一会場) 司会者 大谷光長 (岡山県立短大) 胡豊四 (山口大)

- 1 9:10 米国 Nature-Study Movement の歴史的考察 広 大 大 学 院 広 田 信 夫
- 2 9:30 デューイの学習指導論の考察 広 大 大 学 院 岸 光 城
- 3 9:50 明治初期の体育思想——伊沢修二を中心にして—— 広 大 大 学 院 小 林 一 久
- 4 10:10 明治初期の外人地学教師と地学教育 広 島 大 学 武 村 重 和

休 憩 (10分間)

- 5 10:40 愛国心の考え方について——倫理社会の教科書研究—— 広 島 県 皆 実 高 校 木 山 良 亮
- 6 11:00 J.C.V. Hoffmann の Zeitschrift にみた数学教育学の課題 広 島 大 学 平 林 一 栄
- 7 11:20 数学科における視聴覚的方法—構造的板書とシート学習— 愛 媛 大 学 越 智 政 雄

第 1 日 (午前)

教育史部会 (第二会場) 司会者 井上久雄 (広島大) 徳永保 (岡山大)

- 1 9:10 ロンドン大学史研究序説 広 大 大 学 院 柴 田 啓 介
- 2 9:30 明治前期教員養成カリキュラムの変遷過程 広 大 大 学 院 平 田 宗 史
- 3 9:50 プロGRESSIVISMとアメリカの教育の発達 広 島 大 学 丸 尾 諒
- 4 10:10 子どもの生活と保育の伝統 岡 山 大 学 秋 山 和 夫

休 憩 (10分間)

- 5 10:40 東南アジア地域の教育——植民地時代の各国の教育政策を中心として—— 広 島 女 学 院 大 学 清 水 慶 秀
- 6 11:00 中共の文字改革と教育 徳 島 大 学 片 山 豊
- 7 11:20 大原幽学の女子教育 広 島 基 町 高 校 正 月 定 夫

第 1 日 (午前)

教育社会学・社会教育部会 (第三会場)

司会者 野津良夫 (島根大) 居村栄 (岡山大)

- | | | | |
|------------|-------|------------------|-----------------|
| 1 | 9:10 | 逸脱行動の社会学的研究 | 広 大 大 学 院 有本 章 |
| 2 | 9:30 | 小集団と行動 | 広 大 大 学 院 芳沢 毅 |
| 3 | 9:50 | 学級社会における人気者と孤立者 | 広 大 大 学 院 讃岐 幸治 |
| 4 | 10:10 | ヴェブレンにおける高等教育の研究 | 広 大 大 学 院 友田 泰正 |
| 休 憩 (10分間) | | | |
| 5 | 10:40 | 集団維持過程のメカニズム | 広 大 大 学 院 高旗 正人 |
| 6 | 11:00 | 幼児の社会化についての一考察 | 広島県保育専門学校 野垣 義行 |

第 1 日 (午後)

12:30 大会準備委員長あいさつ

12:35 総 会

1 会長あいさつ

2 議 事

会 計 報 告

学会運営について

来年度会場について

そ の 他

第 1 日 (午後)

教育方法学・教科教育部会 (第一会場)

司会者 土井嗣夫 (香川大) 吉本均 (広島大)

- | | | | |
|------------|------|----------------------------|----------------|
| 1 | 1:20 | 中学校英語における音読指導 | 広大付属東雲中学 林田 安義 |
| 2 | 1:40 | 心理学的にみた外国語教授法 | 広島大学 五十嵐二郎 |
| 3 | 2:00 | 肢体不自由児における体育運動——徒手体操試案—— | 広島大学 一宮 俊一 |
| 休 憩 (10分間) | | | |
| 4 | 2:30 | 精神薄弱児教育の理論——労働と教育の問題を中心に—— | 島根大学 大久保哲夫 |
| 5 | 2:50 | 教育活動におけるカウンセリングの地位 | 鳥取県八頭高校 池長 正道 |

第 1 日 (午後)

教育行政制度・教育経営部会 (第二会場)

司会者 空本和助 (広島大) 中島康輔 (岡山大)

- | | | | |
|------------------------------|------|-------------------|-------------|
| 1 | 1:20 | 女子短期大学の性格に関する一考察 | 広大大学院 小池 孝子 |
| 2 | 1:40 | 比較教育学研究の三領域 | 広大大学院 馬越 徹 |
| 3 | 2:00 | グルントウィと国民大学 (そのⅢ) | 広大大学院 佐々木正治 |
| 休 憩 (10分間) | | | |
| 4 | 2:30 | 比較教育学の研究方法に関する一考察 | 広大大学院 玉城 嗣久 |
| 5 | 2:50 | 地方自治制と教育行政 (そのⅣ) | |
| ——明治二十年代初等教育財政施策の矛盾点とその解決策—— | | | |
| | | | 広島大学 江藤 公明 |

第 1 日 (午後)

教育社会学・社会教育部会 (第三会場)

司会者 宮本七郎 (愛媛大) 木原孝博 (岡山大)

- | | | | |
|-----------|------|--------------------------|---|
| 1 | 1:20 | 学生の出身階層に関する研究 | 広島大学 原田 彰 |
| 2 | 1:40 | 職業階層と教育 | 広島大学 近藤 大生 |
| 3 | 2:00 | 実践を通じてみた教育上の格差—その現実と改善策— | 高知県 豊学校 平野日出男
高知県 高岡高校 田所 金久
高知県 幡多農工高校 田所 義啓 |
| 休憩 (10分間) | | | |
| 4 | 2:30 | C. R. ロージャースのパーソナリティ論 | 徳島県阿南工業高専 葉柳 正 |
| 5 | 2:50 | 教育による社会移動 | 徳島大学 池田 秀男 |
| 6 | 3:10 | 農村青少年の生活と意義—高知県の場合— | 高知大学 岡本 一平 |

第 1 日 (午後)

課題研究「授業研究」(第四会場)

司会者 佐藤正夫 (広島大) 三枝孝弘 (岡山大)

- | | | |
|------|-----------------------|-----------------------|
| 1:20 | 授業研究の方法論—集団過程の側面から— | 広大大学院 高旗 正人
〇讃岐 幸治 |
| 3:00 | 集団思考組織化の条件—授業分析第4次報告— | 広島大学 吉本 均
〇恒吉 宏典 |

第 2 日 (午前)

教育原理部会 (第一会場)

司会者 寺本彦 (島根大) 杉谷雅文 (広島大)

- 1 9:10 教育可能の問題——フリッシュアイゼン・ケーラーの人間観と教育——
広 大 大 学 院 林 忠 孝
- 2 9:30 「人間尊重」の理論的・実践的意義について
愛 媛 大 学 宮 本 七 郎
- 3 9:50 E. Spranger における教育学の性格
広 大 大 学 院 樋 口 昌 男
- 4 10:10 陶冶の概念について (その一)
美 作 短 期 大 学 川 森 康 喜
- 休 憩 (10分間)
- 5 10:40 ジョン・デューイの道德教育思想
岡 山 大 学 徳 永 保
- 6 11:00 教育学におけるミューズの性格
(特別参加) 福 岡 学 芸 大 学 大 津 親 人
- 7 11:20 ボルノウの精神科学方法論
広 大 大 学 院 鶴 弘 道
- 8 11:40 教育の人間像とその補導原理
(特別参加) 熊 本 商 科 大 学 田 窪 一 郎

第 2 日 (午前)

教育行政制度・教育経営部会 (第二会場)

司会者 岡本一平 (高知大) 沖原豊 (広島大)

- 1 9:10 技術革新と職業教育
広 大 大 学 院 青 木 薫
- 2 9:30 アメリカ合衆国における大学院制度史(1)——John Hopkins 大学の創設とその意義——
広 大 大 学 院 仙 波 克 也
- 3 9:50 米国の Educational Supervision に関する研究(3)
——1920年前後における教育行政機構とスーパービジョン——
広 大 大 学 院 久 高 喜 行
- 4 10:10 西独 Berufsschule 教員養成の一考察——その法状況と問題点——
広 大 大 学 院 藤 井 聡 尚
- 休 憩 (10分間)
- 5 10:40 ナポレオン学制におけるバカロレアの性格——バカロレア制度史研究その二——
広 大 付 属 三 原 中 学 宮 脇 陽 三
- 6 11:00 戦後アメリカにおける連邦教育政策の動向
広 島 文 化 女 子 短 期 大 学 上 原 貞 雄

第 2 日 (午前)

教科教育部会 (第三会場)

司会者 本間九郎 (香川大) 村井道明 (徳島大)

- 1 9:10 国語科教育における基本文型の研究 □ 広島大学 白石 寿文
 - 2 9:30 ソビエトの文学教育 □ —— 5～8 学年における課外読書の指導 ——
広島大学院 浜本 純逸
 - 3 9:50 柳田国男の国語教育論 広島県三津田高校 小山 清
 - 4 10:10 論説文学習指導の研究 愛媛県松山南高校 小田 迪夫
- 休 憩 (10分間)
- 5 10:40 マッティアスの「ドイツ語教授史」について —— ドイツ国語教育史研究 ——
広島大学 大槻 和夫
 - 6 11:00 岡山県の生活綴方運動 (その二) 広島大学院 北岡 清道
 - 7 11:20 怎樣教国文 (章銳初著) について一日中比較国語教育研究 — 広島大学 野地 潤家

第 2 日 (午前)

課題研究「瀬戸内沿岸地帯の工業化と教育の問題」 (第四会場)

司会者 安田正夫 (山口大) 坂田芳衛 (岡山大)

- 9:10 広島大学 末 吉 悌 次
香川大学 稲 井 広 吉
徳島大学 村 井 道 明 平 木 正 直 池 田 秀 男
愛媛大学 宮 本 七 郎
- 12:00 岡山大学 坂 田 芳 衛 秋 山 和 夫